

【地域開発部】

■ 事業紹介

○ 6次産業化サポートセンター主催の「6次産業化シンポジウム」を開催

平成25年7月26日（金）松本市のJA松本ハイランド「グリーンパル」において、当サポートセンター主催による「6次産業化シンポジウム」を開催しました。これは、6次産業化ネットワークの構築に向けた普及啓発活動の一環として実施されたものです。



当日は、「食べものをつくる仕事の価値」と題し、玉村豊男氏（エッセイスト・画家・ワイナリーオーナー）の記念講演を、その後「6次産業化の取り組みと地域活性化」をテーマとして、パネルディスカッションを開催、150名を超える方々の来場者により盛会のうちに終えることができました。

（大熊首席研究員）

○ 6次産業化サポートセンター主催の「6次産業化交流会」を開催

平成25年9月30日（月）6次産業化認定事業者並びに認定希望予定者を中心に、基調報告会及び事業者の「交流会」を開催しました。（開催場所：JA長野県ビル会議室）

○ 家の光協会の「支店協同活動」調査研究・情報発信

家の光協会では、支所・支店を拠点とする協同活動を活発にする全国のJAの調査結果や情報発信を積極的に行っていますが、秋季号では西井主任研究員が対応した書籍並びに機関誌を紹介いたします。



(1) 「支店協同活動で元気なJAづくり」（家の光協会：平成25年8月1日刊）

本書は、支店（支所）を拠点とした協同活動の再構築、活性化に向けて、JA役職員はじめ、支店（支所）運営委員会、女性部、青年部等の組合員組織の皆さんにお読み戴きたい一冊となっています。（西井主任研究員 第3章を執筆）

← ※『支店協同活動で元気なJAづくり』

(2) 「JA教育文化」（家の光協会：10月号）

平成25年8月5日（月）・6日（火）に開催された「家の光文化賞JAトップフォーラム2013」に、西井主任研究員が全体討論でコメンテーターとして参加いたしました。

このトップフォーラムの内容は、「JA教育文化」10月号に掲載されています。



※『JA教育文化』10月号 →

■ 農作業を快適に・・・グッズの紹介

○長靴に入れる「インソール（中敷き）」・・・商品名「まめったい」



↑「まめったい」

長靴にこのインソールを挿入することで、足を包むように支えて足のずれを防ぎ、つまずきを予防するうえ、踏ん張りがきくようになって作業性が向上します。

また、足裏の中央と土踏まず部分を盛り上げ足裏にアーチを作ることで、長時間の作業時の疲労軽減が期待できます。

信州大学、県機関の協力を得て、高原野菜の生産者や運送業者の作業者らを対象に現地試験を行った結果、足裏にかかる圧力のバランス改善と歩行の安定性が実証されました。

製造元：(株)エヌ・ウエーブ ・長野県北安曇郡白馬村神城 6710

☎ 0261 (75) 3915

【人材銀行局】

■ 急募 人材銀行への人材就業登録を！

JAグループに就労希望の方がおりましたら 是非 人材銀行局への人材就業登録をおすすめください。

ホームページアドレス「 <http://www.janis.or.jp/kenren/ird/jinzai.html>」

登録関係の詳細は、次号で掲載します。

■ 派遣・請負職員の活用について

厚生労働省労働者実態調査結果を踏まえて派遣等職員活用の事例

- ① 即戦力として（すでに専門的な知識・技術取得者など）必要なとき
- ② 葬祭センターなど夜間勤務などで常用労働者と異なる就労形態で必要なとき
- ③ 直売所などで雇用管理の負担軽減が必要なとき
- ④ 集荷場などで一時的・季節的な業務量の増大に対応するとき

上記就労状況等について、具体的なご相談がございましたら、人材銀行局までご連絡ください。

■ 【おしらせ】

平成25年度派遣等職員研修会を開催します。

日時：平成25年11月12日（火）午前10時30分～

ところ：JA長野県ビル 12階会議室

記念講演：厚生連 鹿教湯三才山リハビリセンター三才山病院 岡田先生

演題「心と身体を健康に」

～編集後記～

「JA長野開発機構だより」の秋季号をお届けいたしました。

今回、紹介した業務以外でも地域資源等の活用研究やJA協同利用施設の有効活用等の調査研究も行ってまいります。

調査研究及び人材派遣等、JA長野開発機構にお気軽にご相談ください（Y）

<発行所>

一般社団法人 長野県農協地域開発機構

長野市大字南長野北石堂 1177 番地 3 JA 長野県ビル 11 階

TEL 026 (236) 3500 (代表) /FAX 026 (236) 3505